7年 9 月 30日

(19) 日本国特許庁

公開特許公報

ティングコイル電磁プレス

トウキョウトフジンモヨカクコヒザタ 東京都文京区小日向2の50の18

ガエグ ディック 氏名 前 田 徳 三 トゥヤラトブンヤワウノニシカク

住所 東京都文京区西片2の8の16水上方

氏名 種 口 俊 郎

トウキョシトゥンギョウクホンゴウ

東京都文京区本第70301 (1979年7月7月9月 月 月 任 1995年 東京大学学長 加 薦 一 郵

. 代 運 人

東京都文文区繁生2011016 住所 東京大学工学部附具兼合實際研

5. 個付書類の日報

49 - 92675 ①特開昭

昭49.(1974) 9. 4 43公開日

②特願昭 47 - 86973

昭47. (1972) 8.30 22出願日

(全3頁) 審査請求 未請求

庁内整理番号

62日本分類

2103 33

73 B62

1. 発明の名称

駆動用コイルが可動で、加工時に上班を駆動すると同時に、駆動 用コイル自身も、上型駅前側と反対側に置かれた導体板との間の反 発力によつて影動される構造の電磁プレス

従来のいわゆる電磁プレスは、第1凶に示けように、配動用コイ ル1の片面に良導体の板2を近づけておき、駆動用コイル1に衝撃 大電流を流すことによつて電磁成形の原理により生じる、 タム 3 に 固定した場体板 2 に働く力によつて、ラム 3 を配勤する構造である。

これに対し、駆動用コイルが、摺動面等で案内されており、加工 O際、ラムの運動と同時に、駅前用コイル自身も、ラム**影前個**と反 対側に置かれた導体板との間の反発力によつて運動する点が本発明 の健康の電磁プレスに無い大きな特徴である。

本発明のフローティングコイル電磁プレスの構査の大燮と、その 加工動作を、第2凶、第3凶に示す。駆動用コイルヹが上型4をつ けたラム 3 の移動方向と同じ方向にスライドすることができるよう に摺動面 5 などで案内しておき、脳動用コイル1のラム脳動用導体 板&に接する面の反対側の面に接するように、たとえば銅あるいは アルミニウムまたは、それらの合金からたる導体板ををフレーム 6 に固定しておき、次に、駆動用コイルゴに衝撃大電流を流すと、箟 磁成形の原理より、ラム3が配動用コイルゴとの反発力により、下 辺9に向かつて高速で駆動されるとともに、駆動用コイル 1 自身も、 フレーム 6 に固定した導体板 g からの反発力によつて、下型 9 に向

かつて駆動される。したがつて従来の電磁プレスによつて得られる ラムの**選度をVとすると、本発明による電磁プレスでは、区**動用コ イル自身も∇とほぼ両程度の速度♡に配動されるため、ラムの速度 は V + T になり、従来の電磁プレスのほぼ 2 倍の加工選度が得られ る。この智徹により、本発明の電磁プレスは、高速度加工にきわめ て適しており、また従来の電磁プレスに比べて長いストロークの加 工ができる。

さらに、エネルギ効率の面から従来の電磁プレスと比較すると、 郵動用コイルの片倒だけを使い、ラムを駆動していた従来の電磁ブ レスと異なつて、本発明では、駆動用コイルの両側を利用するため 衢げき大電流を流した際に駅動用コイルに発生する磁束を有効に利 用できるため、エネルギ効率が任何 2 倍になる。

第4図に示すように、脳動用コイルゴに、連結律 7を介して板押 えるを取り付ければ、容易に板押え力を働かせることができるため 板押えを必要とする加工に適している。また、板押えの代りに肌の 型を取りつければ、いわゆる複動式加工も可能である。

さらに、駆動用コイルを固定していたい構造であるため、加工時 に駆動用コイルに無理な力がかかつても、逃げることができるため 、配動用コイルが破損しにくいので、従来の電磁プレスの配動用コ イルよりも簡易な構造の配動用コイルを用いることができる利点が

本発明の電磁プレスに用いる駆動用コイルの巻額の構造の例を節 5 図、第 6 図、第 7 図に示す。

以上のように、本発明による電磁プレスは、従来の電磁プレスに 無い数多くの特徴を持つており、打抜き、張り出し、禊放り、コイ

ニング、最適等のプレス加工全般にわたり広く利用できるプレスで ねる。

4. 凶面の簡単な説明

第1図は、従来の電磁プレスの要略を示す見取図、第2図は、本発明の電磁プレスの要部を示す見取図で、加工時の状態を示し、第3図は、加工中の状態を示す。第3図は、板押えを付けた時の加工の状態の見取図を示す。第3図は、本発明の電磁プレスに用いるととのできる配動用コイルのうち、平板状スパイラルコイルの巻額部の構造を示し、第3図は、多層円筒コイルの巻額部の構造の所面図を示し、第7図は、平行形平面コイルの巻額部の構造を示す。

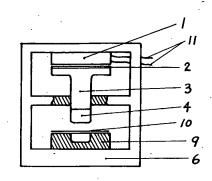
1 および 1 ・・・・ 駆動用コイル、 2 ・・・・ ラム駆動用導体板、

2'…・駆動用コイル配動用導体板、3 …・ ラム、4 …・ 上型

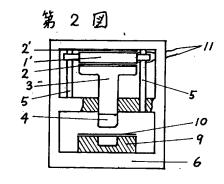
8 板押え、9 下型、10 被加工材、11

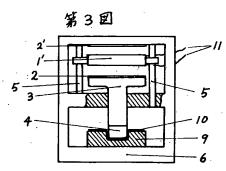
斟勵用コイル婚子、12・・・・ 導線

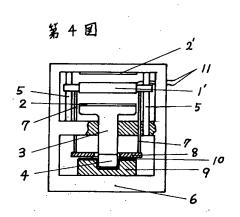
特問 昭49-92675(2)



第1 团







特開 昭49-92675(3)

